

令和5年度 奈良県立高等養護学校 学校評価総括表（案）

【特別支援学校用】

年度	令和5年（計画2年目）
教育目標	◇ 自主的・自律的な生活習慣を養い、自己肯定感を高め社会への適応力を身に付ける。
	◇ 社会参加・自立をめざし、必要な能力や態度を育てる。
年間重点目標	様々な体験活動にICT機器を組み合わせ活用することで、効果的な学びにつなげる。

運営方針	<ul style="list-style-type: none"> * 障害理解を深め、教員の専門性の向上に努める。 * 社会自立と社会参加に向けたキャリア教育を推進し、生徒の実態に応じた教育課程づくりに取り組む。 * 学校と家庭、地域との連携を図り、協働しながら地域にある学校づくりを進める。
------	---

奈良県教育振興基本計画（「奈良の学び推進プラン」）が示す各テーマごとの学校教育目標

テーマ	学校の教育活動に関する目標(A)	計画期間における具体的目標(B)	令和5年度末の目標値等(C)
1. こころと身体を子どもの成長に合わせてはぐくむ	障害の状態を踏まえた健康状態の保持・改善	家庭や医療機関等との連携の推進	家庭や医療機関等との連携の推進
	子どもの健康課題を踏まえた健康安全教育の充実	医療的ケアにおける研修の実施 1回	医療的ケアにおける研修の実施 年1回
	食べる力を育む学校給食や食育の推進	歯磨き指導の充実、摂食指導における研修の実施 2回	歯磨き指導の充実、摂食指導における研修の計画 年2回
2. 学ぶ力、考える力、探求する力をはぐくむ	実態に即した授業づくりと学習評価の充実	教科会の実施 各学期5回	教科別会議 各学期2回以上
	PDCAサイクルによる授業改善	研究授業や授業検討会の実施 3回以上	研究授業と研究討議実施、グループ研修会の実施 年6回
	ICTを活用した教育の推進	ICT機器を活用した授業の実施 100回以上	ICTを活用した学習活動の実施 80回
3. 働く意欲と働く力をはぐくむ	小学部・中学部・高等部を通したキャリア教育の充実	キャリア教育に関する職員研修の実施 1回以上	進路や社会自立に関する研修 年1回
	福祉、労働等の関係機関と連携した情報発信	進路指導の手引きの改定 毎年完成	進路ニュースの発行 年4回
	本人や保護者のニーズに応じた進路指導の充実	職場開拓と実習受け入れ先の拡充 100社以上	関係機関及びキャリア教育コーディネーターと連携し、新規開拓事業所訪問 50社
4. 地域と協働して活躍する人を育てる	コミュニティスクールの運営・推進	学校運営協議会の開催 年3回	学校運営協議会の開催 年2回
	地域社会とのつながりや地域資源の活用	地域資源を活用した学習の実施 年3回	学校周辺施設での緑化・美化活動 年2～3回
	社会教育の推進	社会の仕組みや地域の施設に関する学習 年3回	学校の周りについての学習（1年生） 年3回以上
5. 地域で個性が輝く環境と仕組みをつくる	特別支援教育に関する理解啓発	交流及び共同学習の推進 年10回以上	交流及び共同学習の推進 年10回
	奈良県いじめ対策方針に基づく防止対策の強化	いじめ防止等に係る計画の作成	いじめ防止基本方針と年間計画の作成 年1回
	個別の教育支援計画や個別の指導計画の実効性のある活用	保護者等の参画及び関係者との連携の推進	保護者等の参画及び関係機関と連携した各計画の作成 年3回